



毎日たまご2個でみんなニコニコ

たまごニコニコ大作戦!!

たまごの素晴らしさをみんなに伝えよう！！

たまご AGAIN2018～日本縦断チャリラー

全国の“養鶏家&たまご屋”が自転車ですすきをつなぎながら、各地でイベントを開催し、卵の魅力を多くの消費者にアピールするプロジェクトです。

■タスキで日本中をつなぐ「たまニコプロジェクト」

一般社団法人日本卵業協会(東京都中央区 会長=馬場 昭人)は、農林水産省の後援、および養鶏に関する全国団体の一般社団法人日本養鶏協会の全面協力の下、「たまニコAGAIN2018～日本縦断チャリラー～」実行委員会を立ち上げました。本プロジェクトでは、鶏卵の生産や流通に携わる全国の“養鶏家&たまご屋”が、『たまごニコニコ大作戦! たまご2個でみんなニコニコ!』(通称「たまニコ」)のメッセージを携え、自転車に乗ってタスキをつなぎ、各地でたまごの素晴らしさを消費者に伝えるイベントを開催します。

今後、農畜産物においても高齢化社会や人口減の影響、そして国際競争の更なる激化が見込まれる中、「日本のたまご産業の明るい未来は自分たちで創る!」とのスローガンの下、国産たまごの生産農家やたまご屋、さらに関連産業の人々が一致団結して立ち上がり、たまごの正しい知識や魅力を直接消費者に伝えることを目的としています。

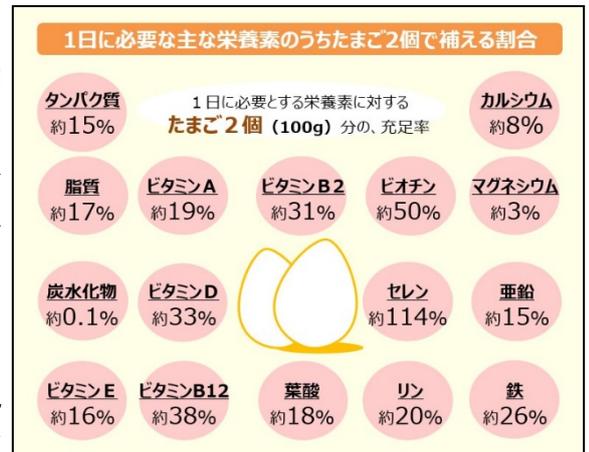
■たまごの新しい常識“1日たまご2個”

日本人は、鶏卵を年間 331 個も食べている、たまご好きの国民です。「卵は1日1個しかダメ」「食べ過ぎるとコレステロールが…」などと長年言われてきましたが、最近の研究では「卵は健康な人の血中コレステロール値を上昇させない」ことが明らかとなり、厚生労働省も 2015 年版「日本人の食事摂取基準」から、コレステロールの摂取目標量(上限値)を撤廃しました。

そして改めてたまごの素晴らしさに注目してみると、卵を 1 日に 2 個食べるだけでも右図のように多くの栄養素が摂取できることがわかります。

またさらに、卵には、脳を元気にするコリンの原料(卵黄レシチン)や、肌の美白に加えて、アンチエイジングや筋力アップ、ダイエットにも役立つ含硫アミノ酸を多く含む卵白タンパク質、目の栄養になり抗酸化作用もあるルテインとゼアキサンチンなどの栄養素が豊富で、積極的に摂取する価値のほうが高いと考えられ始めています。

※図は文部科学省「日本食品標準成分表 2015 年版」、内閣府「内閣府令第十号 食品表示基準 栄養素等表示基準値」より算出



■ご当地たまニコイベント開催(和歌山)

日 時 : 2018年4月15日(日) 11時～16時※1
 イベント会場 : スーパーセンターオークワ橋本店 (橋本市妻2-2-25)
 イベント内容 : 卵クイズ、重量当て等 (参加者には卵をプレゼント!!)
 主催 : 和歌山県養鶏協会

(※1 予定より早く終了する場合があります。)

■ご当地イベントに関するお問い合わせは下記までご連絡ください■

【会社名】ヨシダエルシス株式会社

担当: 吉田卓司(よしだたくじ)

TEL:0738-22-2111 FAX:0738-22-8885 E-MAIL: yoshida_lsys39@yahoo.co.jp